



通信 (7月)

ひまわりつうしん

ひまわりクラブ 末吉町岩崎 425 7月号

ひまわり・76-8030 (fax 兼用)
末吉学園・28-1201

7月の利用予定日を、前もってお知らせください。

月	火	水 1	木 2	金 3	土 4	日 5
		きいて	池田先生来園			
6	7	8	9	10	11	12
音楽療法						
13	14	15	16	17	18	19
音楽療法		きいて				
20	21	22	23	24	25	26
音楽療法		作業療法日	言語個別相談		ソーメン流し	
27	28	29	30	31		
	相談日・親の会					



ねらい	★好きな遊びを見つけてのびのびと遊ぶ。 ★作品を作りあげる喜びを知る。
	今週の手遊び
1 週	♪おはなしゆびさん ♪きらきらぼし
2 週	♪きらきらぼし ♪せんろはつづくよどこまでも
3 週	♪せんろはつづくよどこまでも ♪カレーライスのうた
4 週	♪カレーライスのうた ♪まほうのて
5 週	♪まほうのて ♪いっぽんばし にほんばし

言語 個別相談	①9:00~
	②9:50~
	③10:40~
きいて	① 9:30~
	②10:30~

おめでとう

5日 6歳
○○○○○○さん

21日 6歳
○○○○○○さん

お知らせ

2日は、よろこびからの派遣で、心理の池田先生が、来てくださいます。保護者の方で、ご相談があれば、親子登園でも可です。

ご案内

25日(土)ソーメン流しを計画しています。10時集合。小雨決
持ってくるものは、着替えだけです。皆さんと一緒に準備しまし
参加人数を13日までにお知らせください。お願いします。

外で思いっきり遊びたいと思っても、雨・雨・雨。早く、晴れてほしいですね。お母さんにとっても、洗濯物にとらめっこでしようか。もうちよつとの辛抱ですね。

さて、掲示板に貼ってご案内していましたが、先日、アドラー心理学をベースにした勇気づけ子育て法についての講演会に行ってきました。原田綾子さん。とても素敵な方でした。講演の内容を少しおすそ分け。

勇気とは、困難を克服する活力であり、勇気づけとは、その活力を与え、心に元気を与えるということ。大切なことは、勇気づけるためには、自分自身が元気であることがまわりに、勇気づける姿はあられる。毎日の何気ない中に、実は、がんばっている自分を勇気づけることから、まずやってみようと言われた。家庭であれば、まずは、夫婦間で、あなたの存在が大事。家庭のためにがんばって働いてくれるご主人に感謝。その間、子どもたちのこと、家族のために、一生懸命がんばってくれているお母さんに感謝。そういう想いの中で、相手の存在を大切に思うことで、元気になり、自信がついていく。子どもたちにも、いい影響を与えるとのこと。そして、子ども自身を一人の人間として、信頼することが大切であるとも話された。印象的だったことは、「子どもは、まんまるお月様」という言葉で、光の当て方次第で、三日月にも満月にもなるという。子どもの24時間をみたときに、よい部分は95%、困った行動は5%。どうしても、口うるさく言ってしまうのは、その困った行動に対してであり、よい行動に対して、なぜ、着目しないのだろうか。認めてもらえることで、困った行動は減っていく。注目されたいから、アクションをおこす。だからこそ、普段の生活の中で、できていることに対して認めることは大切であると話された。ワークの中で、「利き手と反対の手で、自分の名前を書いてください。」と言われ、一回目は、先生が、ずっとダメ出しをする。「何でそんなに震えるの? なんてできないの? のろまね。だからいつも言ってるじゃない、早くして。」もう一回は、「がんばってるね。この部分上手だよ。一生懸命だね。」とよい出しをする。実際やってみると、心にかかる負担が全然違った。やる気にさせることは、大事である。「失敗いっぱい大歓迎」ということも話され、失敗のとらえ方を、「チャレンジの証。大きな目標に取り組んだ勳章。次の学習へのチャンス。再出発の原動力。次への成功のタネである。」と話された。子育てに正解はなく、家庭のやり方があります。誰かが頑張りすぎるのではなく、子どもさんを真ん中にして、支え合えるといいなと思います。

中野 陽子